第5回 兵庫県高校サッカー強化招待大会

第５回兵庫県高校サッカー強化招待大会は４月３日から５日まで、神戸中央球技場、王子競技場を主会場に、全国各地から10チームと県内は新人戦ベスト４の各校とトレセンを東西２チームに分けて計16チームで実施した。

特に今回は選手権準優勝の国見（長崎）が昨年に続いて参加したほか、福岡県の新人戦優勝の伝習館、石川県の新人戦優勝の金沢星稜などの強豪も参加した。

兵庫県代表も新人戦優勝の滝川第二、同２位の神戸弘陵、西兵庫選抜、東兵庫選抜がいずれも一次リーグ戦で１位を占める快挙をなしとげ、新人戦では今ひとつするどさに欠けていた滝川第二が、この春の遠征の成果をあげてか見ちがえるほどのスピードとうまさをみせて第１位となった。

西兵庫選抜は、三原、福崎、竜野などの好選手を中心にスピードのあるプレーを展開して県外チームに完勝した。

東兵庫選抜は、滝川第二や弘陵のメンバーを抜いたチーム構成のためやや力強さに欠ける面もあったが、国見を倒してグループ１位を確保した。

神戸弘陵は新人戦の時の好調を持続していたが、より一層の力強さがほしかった。

県外からのチームでは大阪府大会２位の大阪商業がスピードのあるプレーを見せていたし、来年の京都国体に向けて強化をはかる京都選抜も二年生に見所のある選手が多く、今後を期待させる。

国見は今回静岡県でもう一つのチームが試合するため２手に分かれたためやや弱体となったが、随所に力強いプレーを見せていた。

市伊丹、西宮東も新人戦では上位２校との差が大きかったが今大会では一段と成長して力のある所を見せてくれた。

一方、奈良、和歌山、滋賀はやや力不足であった。

静岡工は、昨年は第二位の健闘をみせたが今回はやや期待はずれの感があった。

第５回 兵庫県高校サッカー強化招待大会

▷一次リーグ戦　４月３日、４日

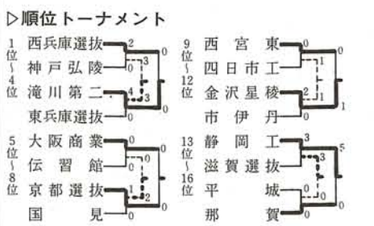
A	西兵庫	大阪商	西宮東	静岡工	勝	分	負	勝点	順位
西兵庫		○ 1-0	○ 2-0	○ 1-0	3	0	0	6	1
大阪商	× 0-1		○ 3-0	○ 1-0	2	0	1	4	2
西宮東	× 0-2	× 0-3		○ 2-1	1	0	2	2	3
静岡工	× 0-1	× 0-1	× 1-2		0	0	3	0	4

B	神戸弘陵	伝習館	四日市工	滋賀	勝	分	負	勝点	順位
神戸弘陵		△ 2-2	○ 1-0	○ 3-2	2	1	0	5	1
伝習館	△ 2-2		△ 0-0	○ 2-1	1	2	0	4	2
四日市工	× 0-1	△ 0-0		△ 1-1	0	2	1	2	3
滋賀	× 2-3	× 1-2	△ 1-1		0	1	2	1	4

C	滝川第二	京都	金沢星稜	平城	勝	分	負	勝点	順位
滝川第二		○ 3-2	○ 1-0	○ 2-0	3	0	0	6	1
京都	× 2-3		○ 2-0	○ 6-0	2	0	1	4	2
金沢星稜	× 0-1	× 0-2		△ 0-0	0	1	2	1	3
平城	× 0-2	× 0-6	△ 0-0		0	1	2	1	4

D	東兵庫	国見	市伊丹	那賀	勝	分	負	勝点	順位
東兵庫		○ 2-1	○ 4-1	○ 3-0	3	0	0	6	1
国見	× 1-2		○ 4-1	○ 2-0	2	0	1	4	2
市伊丹	× 0-2	× 1-4		○ 3-1	1	0	2	2	3
那賀	× 0-3	× 0-2	× 1-3		0	0	3	0	4

▷順位トーナメント



7年連続８度目の優勝を狙う
神戸ＦＣジュニア

神戸市中学生選抜

第29回神戸市中学生選手権大会は５月３日から５月17日まで六甲中、灘中のグランドを中心に市内各会場において別表の組み合わせで行われる。

今年度は７年連続８度目の優勝をねらう神戸ＦＣと２月の兵庫県中学校新人大会において準優勝の歌敷山中が有力と見られる。両チームとも個人技がありプレーにバランスのとれたチームで、本領を発揮し勝ち進めば準決勝で対決することになる。その他神戸市新人戦で活躍した太田中、本山中、布引中などが上位進出を目ざしどのような戦いぶりを見せる分か興味深いところである。

第29回　神戸市中学生選手権大会組み合わせ

本紙は右記の店にもあります

有宏スポーツ
東灘区御影本町4丁目11-9　☎078(412)2601
阪神御影駅南側西へ30m

塩谷スポーツ
兵庫区大開通７丁目5-26　☎078(576)0870
高速大開駅東

MEN'S SHOP MAC
三宮センター街店　☎078(391)0895
プレザーショップ、トーアロード店　☎078(391)0896
ドルチェ・マック、センター街店　☎078(332)0141

ヤノ運動用品
本　店　中央区三宮町3-8-1　☎078(391)1121
ファイブ店　中央区三宮町2-7-8　☎078(331)4578
六甲、長田、白川台、名谷、西明石、高砂、姫路、岡山

スメラ
湊川店　湊川プラザ２階　☎078(511)2234
鈴蘭台店　ダイエー西側　☎078(592)0470

加茂トアロード店
中央区三宮町３－８－８　☎078(392)0234
ＪＲ元町駅南側東へ100ｍ

サッカーショップ ＰＫＦ
中央区下山手通３丁目3-10　☎078(332)5519

ワールドスポーツ
東灘区深江北町４丁目７－３　☎078(453)2186
阪神深江駅北側信号西

めざせチビッ子日本一！
全日本少年大会神戸市予選始まる

第11回全日本少年大会市大会の組み合わせ抽選会が４月18日、西代の県立文化体育館で行われ、各チームのキャプテンによってくじが引かれた。

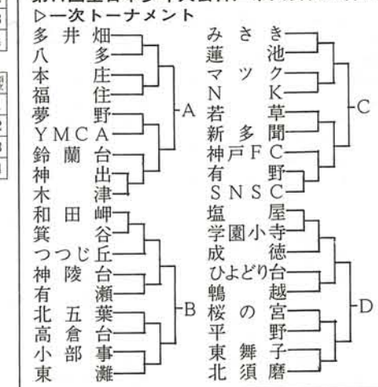
今回は36チームが参加し、３月に行われた第３回神戸・兵庫ライオンズクラブ杯でベスト４に入った多井畑、北須磨、みさき、東灘がシードされた。大会は36チームを四つのグループに分け一次トーナメントを行い、そのあとグループ一位同士四チームによる決勝リーグを行う。決勝リーグの上位２チームは、６月７日からの姫路で開催される県大会に市の代表として出場できる。

大会は５月10日にトーナメント１回戦が行われ、24日にはベスト４が出そろう。24日と31日に決勝リーグを行い最終成績が決まる。

第８回大会に千歳ＳＣが全国大会に出場して以来神戸市のチームは県大会で涙をのんでおり、久しぶりの出場を期待する。

第11回全日本少年大会神戸市大会組み合せ

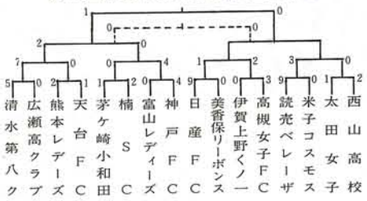
▷一次トーナメント



神戸ＦＣレディーズ４位に終わる

第８回全日本女子選手権大会は３月26日から29日まで、東京西が丘サッカー場を中心に行われた。関西代表で出場した神戸ＦＣレディーズは、準決勝で強敵清水第八クラブと対戦し、２－０で惜しくも敗れた。

第８回全日本女子選手権大会結果



神戸市社会人運営会議予定
次回　６月21日(木)

７月16日。いずれも18時30分から**神戸市立勤労会館４階会議室**。社会人リーグに参加している各チームの代表者は必ず一人出席して下さい。

個人購読のご案内

弊紙を個人で購読ご希望の方は、１年分として70円切手12枚を同封のうえ、次のところへお申し込みください。

〒650 神戸市中央区八幡通２－１－10
三木記念神戸市立スポーツ会館内
神戸市サッカー協会 ☎078-232-0753

なお、数人分まとめて申し込まれる場合は割引がありますのでご連絡ください。

Tuchreim's
Tuchreim's Fur große und kleine Feinschmecker Kobe-Frankfurt am Main Seit 192*
ユーハイム

月刊
神戸のサッカー
1987　5月号

発行所　神戸市サッカー協会
神戸市中央区八幡通2-1-10
三木記念神戸市立スポーツ会館内
〒651　☎(078)232-0753
発行人および編集人　一北　四郎
神戸市灘区上野通６丁目３－１２
〒657　☎(078)861-3100
毎月1回10日発行 購読料１部50円

キリンカップサッカー'87

ロメロに熱い期待

外国の強豪と日本代表の合わせて４チームが激突する「キリンカップサッカー'87」が５月24日から31日まで東京国立競技場など全国の６会場で行われる。

神戸中央球技場では５月29日、「才能の宝庫」といわれるアフリカ・サッカーの王者カメルーン代表と、南米の第一人者ロメロが率いるブラジルの名門クラブ・フルミネンセが対戦する。

カメルーン代表－フルミネンセ
神戸中央球技場　5月29日

「才能の宝庫」とブラジル名門の対決

「ロメリート」の愛称で親しまれているフリオ・セサル・ロメロは1960年８月28日、ルケ（パラグアイ）生まれ、26歳のミッドフィルダー。

パラグアイ・リーグ１部の「スポルティング・ルケーニョ」で17歳のときにデビュー、高い技術とスピードでたちまち人気者となった。1979年にはパラグアイ・ユース代表の主将として来日し、ワールドユース大会で活躍。最優秀選手の投票では、マラドーナ、ディアス（ともにアルゼンチン）に次いで３位にランクされた。

その年の暮れに北米サッカーリーグのＮＹコスモスに移籍。ここでも大活躍してニューヨークっ子の人気を独占した。そして83年にフルミネンセに移り、84年ブラジル全国選手権、85年リオ選手権と次つぎにタイトルをもたらし、85年の「南米年間最優秀選手」に選ばれた。

85年はパラグアイ代表としても素晴らしい年だった。ワールドカップ予選で28年ぶりに決勝大会出場権を得たからである。この予選でロメロは４ゴールをマーク。さらに86年のメキシコ・ワールドカップでは対イラク戦、対メキシコ戦で貴重なゴールをあげ、パラグアイの史上初の決勝トーナメント進出に最も貢献した。

172cm、69kgの小柄な選手だが、パスの正確さと得点力の高さで南米を代表するだけでなく世界のスーパー・スターの一人といわれている。ブラック・アフリカの旗頭カメルーン代表を相手に、ワールドクラスのプレーを存分に見せてくれるだろう。来日は79年パラグアイ・ユース代表、82年ＮＹコスモスに次いで３度目。

◀ワールド・ユース大会（1979年８月25日）
▼ＮＹコスモスのロメロ（1982年11月７日）

キリンカップ日程

５月24日(日)
日本代表―フルミネンセ（13:30 東京国立）
サンプドリアーカメルーン代表（13:00 札幌円山）

５月26日(火)
フルミネンセ―サンプドリア（19:00 静岡草薙）

５月27日(水)
日本代表―カメルーン代表（19:00 広島県営）

５月29日(金)
カメルーン代表―フルミネンセ（19:00 神戸中央）
日本代表―サンプドリア（19:00 名古屋瑞穂）

５月31日(日)
決勝〔リーグ戦1位―2位〕（14:00東京国立）

カメルーン代表

アフリカを代表する強豪チーム。1982年ワールドカップに出場してイタリア、ポーランド、ペルーを相手に引き分けの善戦を演じた。その後も素晴らしい成績を残している。1984年アフリカ選手権優勝、86年同選手権では決勝戦でエジプトにＰＫ戦の末に負けたが準優勝するなど、このところ「アフリカの王者」の風格さえある。

個人的にも優れた選手が多く、ＧＫトーマス・ヌコノ、ＧＫアントワーヌ・ベル、ＦＷロジェ・ミラ、ＦＷルイ・ムフェデらは、ヨーロッパのプロで活躍している。1970年から毎年行われている「アフリカ年間最優秀選手」の投票では過去17回のうち、カメルーンの選手が５回占めている。

カメルーンは英国とフランスの分割統治から1960年に独立した中部アフリカの国。フランス語と英語が国語。人口865万人、面積は約47万平方キロで日本の1.3倍。国土の北部は乾燥地帯、中部はサバンナの耕作地帯、南部は熱帯雨林地帯となっている。農業が盛んで、主食を自給できるのが強みだが、最近は石油の開発も活発。

フルミネンセ

ブラジルのリオデジャネイロ市に本拠を置く名門クラブ。1902年に英国人コックスによってつくられ、リオデジャネイロそしてブラジル・サッカーのリーダーとなった。

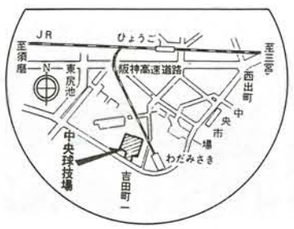
1906年にはリオデジャネイロ選手権をスタートさせ、その後はブラジル協会の設立に尽くすなど、初期のブラジルサッカー界に大きく貢献。

無敵だった創立当時から今日まで、リオデジャネイロ州選手権26回、ブラジル全国選手権２回という抜群の成績を残している。

現在のフルミネンセのスターは小柄なパラグアイ人のＭＦフリオ・セサル・ロメロ。ロメロと才能豊かな黒人アシスが中盤を構成し、ブラジル代表のＣＦワシントンとのコンビプレーで突破していくのが、攻撃パターンだ。

守備陣は、昨年のメキシコ・ワールドカップにブラジル代表として参加したパウロ・ビットールをＧＫに置き、主将のビッカがＣＢとして全体を引き締める。このほかＬＢのエドアルド、ＭＦのレオミール、左ウイングのタッドなど強烈な個性をもった選手がそろっている。

とき　５月29日(金)　午後７時キックオフ
ところ　神戸市立中央球技場＝神戸市兵庫区御崎町１丁目（市バス＝三宮そごう山側から⑩板宿行き、ＪＲ神戸・高速神戸から⑩板宿行きおよび⑧⑪衣掛町行き、新開地から③および㊶吉田町行き、高速長田から③吉田町行き、高速板宿から⑩三宮行きおよび⑧吉田町行き。以上いずれの場合も「吉田町１丁目」下車）
入場料　Ｓ席3,000円、Ａ席一般2,000円（前売り1,500円）、Ｂ席一般1,000円（800円）
前売り券の発売　兵庫県サッカー協会☎078-232-4647、0753、さんちかプレイガイド☎078 332-1570、サッカーショップ加茂（神戸店）☎078-392-0234、ヤノ運動具店☎078-391-1121
（以上神戸市内関係分）



神戸市中学生選抜チーム 第1回韓国遠征
釜山市代表に2勝1敗

神戸市協会がかねてから念願としていた、中学生チームの韓国遠征（釜山市）が兵庫県協会の協力を得て、3月26日に実現した。

1年以上前から山名総務、市川主務、川並監督、谷口コーチの献身的な努力で、選手の選抜、強化、計画立案、関係機関への働きかけ等、忙しい中にも遠征を創造していく喜びを感じながら取り組んできた。

出発前には食事、気候、健康、マナー、言葉、その他いろんな事を心配したが、選手達の明るい言動にかえって勇気づけられる始末であった。県協会高砂理事長の好意で配車していただいた車に荷物を積み込み、心配そうに見送る父母をあとに大阪空港へ向け出発した。市協会―北理事長の見送りを受けて全員機内に入った。ほとんどの選手が初のフライトで、緊張と不安と期待が錯そうした複雑な雰囲気を漂わせていた。

1時間半の飛行で釜山に到着、税関チエックに2時間ほどかかり選手の中には貧血をおこす者も出る有様であった。同行していただいた山野氏の機転で比較的早く通過でき、全員そろってロビーに出るや、釜山市協会役員、選手、ブラスバンドの大歓迎を受け度肝を抜かれた。空港前での記念写真のあと、すぐに第1戦に向け準備にかからねばならなかった。

釜山協会の車で宿舎の太陽ホテルに着き、息つく間もなくユニホームに着替え、試合会場の東菜高校へ向かい、釜山協会役員ら関係者多数の出迎えの中開会式に入った。

兵庫県協会、釜山市協会友好10周年のメッセージ交換、神戸市協会からの記念品贈呈、選手達のペナント交換後、2時間遅れで試合が開始された。釜山市1位の東菜中学戦は、0対5で完敗したが、試合後くやしくて泣き出す選手もいて、明日の試合にかける気迫が感じられて、たのもしく思われた。

夕食は釜山協会の招待で焼肉をごちそうになったが、食事の心配をしていた我々にとっては、今度は食べ過ぎを心配することになった。宿舎に帰り、ミーティングのあと10時30分に就寝させる。6時の起床で全員顔をそろえたが、どの選手も昨夜の焼肉が効いたのか元気はつらつで、体調も最高の様子であり、一安心。

第2戦は釜山市4位の広安中学で2対0で勝ち、選手達は午後の試合にも勝って2勝1敗で帰るのだと気勢をあげていたが、中央中学は釜山市2位であり双方の役員も、神戸が2勝目をあげるのは至難であるとみていた。

しかし、監督、コーチの適確な指示と選手達の素晴しい展開とガッツで2対1と勝利をもぎとり一同をアッと言わせた。思いもしなかった勝ち越しで試合を終えることができて役員互いに握手で勝利を確認し合った。

3月29日釜山協会役員の見送りを受けて空港をあとにし厳しくも楽しかった韓国遠征を終えて、全員無事帰神した。

最後になりましたが、この遠征に対して、多大な御協力、御援助をいただきました兵庫県協会、ユーハイム体育スポーツ振興会、神戸市教育委員会、諸団体の方々に厚く御礼を申しあげます。

（第1回中学生韓国遠征団長　白石幸夫）

神戸市・釜山市中学校親善大会

▷第1戦（3月27日、16時30分　東菜高校）

神戸市選抜　0（0―2）5　東菜高校

空港ロビーで歓迎を受けたあと、昼食をとったのが15時、休む間もなく試合場へ、練習を始めたと思ったら5分もしないうちにキックオフ。スタッフも選手も気持を落ちつける間もなく試合がはじまった。

相手は釜山市内中学校第1位なのでかなりの苦戦が予想された。2分に東菜中、3分に神戸がシュートをし、互いに攻めあったが、前半東菜のシュート数12本、神戸が4本と以後のゲームは東菜がボールを持てば早いパス回しから、かならずシュートで終るという素晴らしい展開をみせつけられるばかりであった。

14分、20分と失点。後半も東菜に4本のシュート中3本を確実に決められ、到着後余裕のなかったこともあって完敗した。

▷第2戦（3月28日、10時）

神戸市選抜　2（1―0）0　広安中学

昨日の試合内容の反省から、味方がパスをもらおうとして動いている時には早目にパスを出し、全体に動きのリズムを作っていくことと、攻撃に入ったらシュートまでいこうと指示しゲームに向かった。

立ちあがり、2分、5分とシュートをうたれ、今日も苦しい試合になるかと思われた時ハーフの早い継なぎから左サイドの源丸にスルーパスが通った。源丸が切り込みながらセンターリングし、攻守もつれてこぼれたボールを井上が落ち着いてシュートし、先制点をあげた。20分井上が足を痛め退場して10名になりながらアウト・オブ・プレーにならず残りを戦い続けるというピンチを相手のシュート1本に押えて前半を終了した。

後半一進一退の攻防が続いたが、27分源丸に代って入った佐藤が絶妙のドリブルからバックパス、フォローしていた衛がダイレクトシュートをして待望の追加点をあげた。

▷第3戦（3月28日、14時）

神戸市選抜　2（1―0）1　中央中学

釜山市内第2位の中央中学はさすがに個々の技術、チームプレーも良く力強いサッカーを行った。1分、9分と決定的なシュートを打たれたがGK岸川の好守でこれを防いだ。10分玉田が力強いドリブルで2人を抜き去り正面からシュートして先制した。

ハーフタイムに、安福を中心にゲームのリズムを作ることを確認し積極的にシュートをうつことを指示した。

後半2分中央中、右からミドル・シュートを打つがGK好捕しカウンターに出た。相手バックの不用意なキーパーへのパスを玉田が飛びこんでシュートして、うれしい2点目となった。13分まん中からワンツーを通されてシュートを許し、1点差につめよられたが、神戸の踏んばりで、中央中学もややあせったのかミスが目立ち、互いにリズムが作れぬまま試合終了となった。

兵庫県都市対抗少年大会
神戸市選抜A優勝

第9回兵庫県都市対抗少年大会は4月4、5日、ポートアイランド球技場で行われ、決勝で神戸市選抜Aが、神戸市選抜Bを破り優勝した。神戸Aは一次リーグ3勝で1位、Bも同じく3勝で1位となり、決勝トーナメント進出を決めた。神戸Aは1回戦で竜野に競り勝ち、またBも三木を破りそれぞれ決勝へ進出した。これまで練習試合などで何度も対戦しているだけに手の内を知りつくした感じの両者。練習試合では一度も神戸Bに勝てなかった神戸Aが奮起し、前半10分に永田、後半1分に山西と得点、さらに16分にも追加点をあげ優勝を飾った。

市選抜は昨年7月から合宿や月1回の練習会、ウインター・フェスティバル参加など充実した活動を行ってきた。そのため選手同士の連携は他チームより断然すぐれていた。

前回大会から近隣チームも含め全選手、監督が須磨荘に宿泊するようになり、今回も夜に少年達にはビデオを使った講習会、指導者には志賀先生による講習会が行われた。そのあとの懇親会は県内各地の情報交換や交流を深めた充実した会合となり、サッカー王国兵庫の復活を誓い合った。

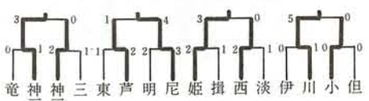
第9回兵庫県都市対抗選抜少年大会　結果

▷一次リーグ

1組	竜野	東播	姫路	伊丹	3組	神B	明石	西宮	小野
竜野		2-1	2-0	2-0	神B		3-1	3-1	3-0
東播	1-2		1-1	6-0	明石	1-3		1-1	6-1
姫路	0-2	1-1		4-1	西宮	1-3	1-1		5-0
伊丹	0-2	0-6	1-4		小野	0-3	1-6	0-5	

2組	神A	芦屋	揖保	川西	4組	三木	尼崎	淡路	但馬
神A		0-0	5-0	2-0	三木		2-2	1-0	6-1
芦屋	0-0		3-0	0-0	尼崎	2-2		3-3	3-0
揖保	0-5	0-3		1-0	淡路	0-1	3-3		4-0
川西	0-2	0-0	0-1		但馬	1-6	0-3	0-4	

▷二次トーナメント



▷最終順位

1位	神戸A	5位	尼崎	9位	姫路	13位	川西
2位	神戸B	6位	芦屋	10位	西宮	14位	小野
3位	三木	7位	東播	11位	淡路	15位	伊丹
4位	竜野	8位	明石	12位	揖保	16位	但馬

充実のモルテンTango
サッカー界の新しい

株式会社モルテン
広島／東京／大阪／名古屋／福岡／札幌

天に天国あり 地にフットボールあり
ヨーロッパ2カ月の旅 〈4〉

上野　勝幸

西ドイツ・エフェレンで過ごした10、11月はフットボール・シーズンのど真ん中。クラブでボールをける一方、各地でプロの試合も存分に楽しんだ。

西ドイツのクラブの数は約2万、成人チームは10万にも上るといわれ、8月から翌年5月まで多くのリーグが組まれる。その最高峰がブンデスリーガ。もちろん全国的なリーグで選手はほとんどプロ。試合は週に1回、土曜の昼か金曜の夜に行われる。このリーグが誕生したのは1963年、意外と新しいが、多くのチームは100年前後の歴史を誇る。

優勝チームが持ち回る円盤状のたてには、1903年からドイツ・マイスターに与えられてきたのを、ブンデスリーガが受け継いだものだ。現在は85―86リーグの覇者バイエルン・ミュンヘンのクラブハウスに飾られている。たての中央には各シーズンの優勝チームの名前が刻みこまれてきたが、そのスペースもなくなり、83年のハンブルガーSVからは、初めは利用するつもりでなかったと思われる周縁の小さなスペースに名前を印している。

プロのブンデスリーガ1部18、2部20チームの下に、西ドイツを8つの地域に分けたオーバーリーガ（計141チーム）が組織され、さらにフェアバンズリーガ（Verbandsliga）、ランデスリーガ（Landes―）、ベツィークスリーガ（Bezirks―）、クライスリーガ（Kreis―）と続く。

ブンデスリーガ（西ドイツ）
ゲームの精神

11月1日、土曜日、1FCケルンとB―Wベルリンの試合。ケルンの選手が姿を見せると、赤白の旗が振られるのに、ベルリンのイレブンは強烈な「ブーイング」で“歓迎”を受ける。

「何もそこまでしなくても……」と思うのだが、狩猟民族の血統を持つヨーロッパ人は、縄張りを侵すよそ者に対して、闘争心がうずくのに違いない。

それはともかく、一事が万事この調子だから、アウェイとホームの試合では、結果が極端に異なってくる。ブンデスリーガ創設以来23年間の通算成績をみると、1部リーグ在籍経験のある上位30チームで、アウェイの試合を勝ち越しているチームは1つもない。一方、ホームでの試合は、ただ1つ1FCザールブリュッケンを除けば、29チームは圧倒的な勝利を収めている。

西ドイツの日暮れは早い。3時半に始まった試合は、前半が終わったところで照明がつく。ハーフタイム。ケルンとベルリンは1対1の同点。場内の放送が他会場の途中経過を告げる。例えばこんな具合「ボルシア・メンヘングラドバッハ、シュトゥットガルト、ヌル、アインス」「ハンブルガー・シュポルツ・フェライン、ドルトムント、ツボー、アインス」。これなら私だって同時通訳できる。試合の組み合わせはあらかじめ頭の中に入っているから、あとは0からせいぜい5までの数字が聞きとれれば十分だ。従ってこうなる「B・グラドバッハ―シュトゥットガルト、0―1」「ハンブルガーSV―ドルトムント、2―1」。

その時、中村敏雄氏の著書「オフサイドはなぜ反則か」の一節を思い出していた。『サッカーは得点の少ないゲームで、両チームの得点を合わせても5点を越えるようなゲームは非常に少ない。このことはフットボールがもともと得点の多さを競うことを目的とするものではなかったことを暗示しており……』。

フットボールは①得点のシーンが少ない②それに与えられる点数はどんな場合でも「1」③試合時間が決められていて延長戦がない、という特徴がある。これらはフットボール固有というものではないが、3つの点からは「引き分けになる可能性が大きく、逆転の試合が少ない」という姿が浮かび上がってくる。観衆の立場からすれば、とりわけ日本人の目は勝ち負けに大きな関心が注がれる。

でも、その欲求を満たすだけなら、それほど困難ではない。時間の枠を外し、勝負が決まるまで争うのも一つの方法である。ゴールを今より大きくすれば、フットボールの醍醐味（だいごみ）が保てるかどうか別にして、得点シーンが増えることは容易に想像できる。

さらに、得点の点数に差をつけることは、勝負を決する手段として有効であるに違いない。

例えば①**シュートのプレーの種類**（オーバーヘッドなら5点、3人抜きドリブル・シュートでは3点、自殺点は0.5点）②**シュートの距離**（50㍍のロングシュートは5点というように、距離に比例して得点を与える）③**シュートの時間帯**（初めは少なく終盤に近づくほど多く与える）、などを考慮して点数を決める。

このようなアイデアはいくらでも沸いてくるし、多くの人々が考えてきたはずだ。なのに、フットボールの得点は今も昔も最小単位の「1」なのか。また、17条にわたるルールも、本質的な変更は長い間みていない。

フットボールは人為的にルールをつくりあげたのではなく、人間の本能にも似た欲求が自然に生み出したスポーツである。「見る者」の立場を考える前に、「プレーする者」の立場が基本的に尊重されている。そして、試合は両チームの選手が友好をかわす一種の「遊びの場」として第一義に考えるから、最善を尽くして戦えば、一定時間が経過したのち、なお同点であっても「それはそれでイイじゃないか」と割り切ることができるのだろう。

現代のフットボールでは、初めから引き分けをねらう戦法があることも知っている。観客の興味にそった改革も必要ではある。いつの日が手直しが加えられるかもしれないが、長い歳月と世界の人々が、はぐくんできた「ゲームの精神」は忘れたくない。

ケルンとベルリンの試合は、結局1対1の引き分けに終わった。　―続く―

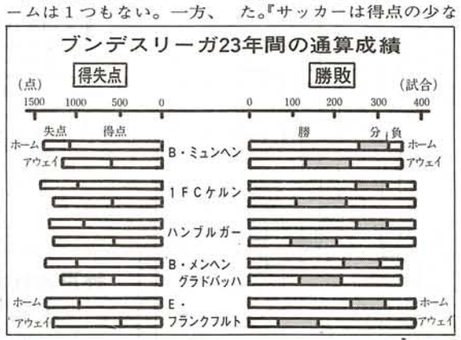
（うえのかつゆき　写真も）

▼西ドイツの少年たちにはファミコンはないようだ。プロの試合は楽しみのひとつ
◀1903年から83年の歴史を刻み続ける西ドイツ・フットボール界最高のたて

ブンデスリーガ1部

①B・ミュンヘン②ブレーメン③ユーディンゲン④B・メンヘングラドバッハ⑤シュトゥットガルト⑥レーファークーセン⑦ハンブルガーSV⑧マンハイム⑨ボッヘム⑩シャルケ04⑪1FCカイザースラウテン⑫1FCニュールンベルグ⑬1FCケルン⑭デュッセルドルフ⑮フランクフルト⑯B・ドルトムント⑰ホンブルグ⑱B―Wベルリン

ブンデスリーガ23年間の通算成績



この連載は、西ドイツを中心に欧州5カ国を歩いて得たフットボール見聞記をお送りしているものです。

モンブランのメインテーマ "スピードサッカー"
基本のプレーを徹底的に追求し、機能性を第一に考えたサッカーシューズ

markam® & Libero®
親しまれるサッカーウェア younger®
リベロメイン06
標準小売価格¥9,800
MONTBLANC リアル・スポーツの追求
モンブラン株式会社
神戸・東京・福岡